

第14号

商工女性あきた

発行所

秋田県商工会議所
女性会連合会
TEL.018-866-6677

編集発行人

西村 悠子



ご挨拶

秋田県商工会議所女性会連合会

会長 西村 悠子

立春が過ぎたとはいえ、まだまだ寒い日が続いておりますが、会員の皆様には御健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

昨年末あわただしい中でアベノミクスの是非を問う総選挙が行われ、結果は引き続き安倍政権が信任を得ました。秋田県内も少しずつ景気の回復が感じられるようになりましたがまだまだ充分ではないと思います。地方創生に向けた政策が着実に実行されるかが問われることとなります。これからは女性の力が大いに必要な社会になるのではないのでしょうか。

秋田県商工会議所女性会連合会に目を向けてみますと、今年度も継続事業が滞りなく行われ、二名の素晴らしい女性起業家を表彰することができました。継続は力なりです。来年度もどうぞよろしくお願い致します。

さて、昨年は十月に国民文化祭が秋田県で開催され、沢山のお客様様が秋田県を訪れました。経済効果も大いにあり、県外のお客様に秋田の文化が絶賛されました。改めて秋田県の素晴らしい文化と食を認識いたしました。

また、今年は五月三十日、三十一日と「東北六魂祭」が秋田市で開催されます。女性の活躍が大いに期待されることです。女性の重要な役割は地域社会を活性化することです。女性ならではの感性を発揮し、地域の為、経済向上の為、秋田県商工会議所として青年部の力をお借りし、各事業を進めて参りたいと思っております。

全国で女子の就職率が男子を上回ったと聞いております。これからも女性会がますます元気になりますよう笑顔で頑張ります。六単会皆様の絆を深め、大いに連携をとり、地域の為、事業発展の為、行動していきたいと思っております。御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

新会員募集中

当女性会では、新会員を随時募集しております。

女性ならではの研修会や事業に参加し、新たなネットワークを広げてみませんか？

目的

管内の商工業に従事する女性が、知識と教養を高め感性を磨き、地域商工業の振興発展と社会福祉に寄与する。

加入資格

県内各地域商工会議所の会員であり、商工業に関与する女性。

お問い合わせは、お近くの商工会議所女性会事務局へお願いします。



商工会議所女性会

秋田県商工会議所女性会連合会

秋田商工会議所女性会
能代商工会議所女性会
大館商工会議所女性会
横手商工会議所女性会
湯沢商工会議所女性会
大曲商工会議所女性会

〒010-0923
〒016-0831
〒017-0044
〒013-0021
〒012-0824
〒014-0016

秋田市旭北錦町1-47
能代市元町11-7
大館市御成町2-8-14
横手市大町7-18
湯沢市佐竹町4-2
大仙市若竹町33-7

TEL 018-866-6677
TEL 0185-52-6341
TEL 0186-43-3111
TEL 0182-32-1170
TEL 0183-73-6111
TEL 0187-62-1262

平成26年度『秋田県女性起業家大賞』受賞者



秋田県商工会議所連合会会長賞

ゆめ企画

地主 真樹 (秋田市・2013年9月創業)

この度は、平成26年度『秋田県女性起業家大賞』秋田県商工会議所連合会会長賞という荣誉ある賞を頂き感謝申し上げます。

それと同時に、大きな責任を感じております。

看護師として人と関わる仕事や子育て、教育を通し、人を育てることに自分自身のやるべき使命を感じております。

すべては『人』であり、『人財』であると思っています。その人にしかない可能性を引き出し、関わることでできたより多くの人たちがコミュニケーションの大切さを知ることが出来るのではないかと考えています。

地元『秋田』で、『人育て』としてコーチングを選択し、コミュニケーションを通して、役に立てよう精いっぱい精進してまいりたいと思います。

平成25年9月に開業し、その後、秋田でのコーチングスクールの立ち上げ、当コーチングスクールで学んだ認定コーチの活躍の場を拡げる土台のために、平成26年8月に『一般社団法人 日本ライフコンサルティングコーチ協会』を立ち上げました。この協会により、コーチングの認知度が上がることも見込まれます。

首都圏では、あたりまえになりつつある、コーチの存在、会社経営者に寄り添いそして、社員の人材教育を通し、企業様のお役に立てるようこれからも活動して参りたいと思います。

これからも、私だからできること、私にしかできないことにこだわりを持ち、関わる全ての人が、よりよい人生を歩んでいけるお手伝い出来るよう、責任と同時に覚悟を持ち、関わっていただきたいと思います。



秋田県商工会議所女性会連合会会長賞

カフェ・ド・ルシャ

辻 真喜子 (秋田市・2013年9月創業)

小さい時から動物が大好きで、将来は何か動物に関係する仕事をしたいと考えていました。

まずは、どうしたら動物を扱う店舗が出来るのかいろいろと調べ、動物取扱関係の資格を取得しました。丁度その時期に、周囲では飲食店プラスペットを扱う店舗が話題になり、秋田県内でもドックカフェが次々とオープンしてきました。その中、県外では猫カフェが次々とオープンしており、調べてみると、東北では秋田県にだけありませんでした。周囲の猫好きの方々に話を聞くと、わざわざ県外の猫カフェにまで行っているという実状で、私もその中の一人でした。なぜ秋田にはないのか?という疑問から、県外の猫カフェ巡りをしていくうちに、「秋田に無いのなら、自分が初めての猫カフェを創業しよう」と決意しました。

猫は、一見すると嫌なイメージが先行してしまいます。例えば、家の中を傷つける、どこでも排便排尿をする。しかし、これは全て、飼う側の問題です。実際、現在店舗内にいる我が家の19匹の猫たちは、爪とぎで爪をとぎ、トイレできちんと排便排尿をして粗相はありません。また、猫を臭いという方もいますが、猫はグルーミング(体を舐める)行動をする為、体臭はほとんどありません。それどころか、猫には癒し効果があり、海外では精神疾患に非常に効果が認められており、猫を活用した治療も行われています。

今後は、秋田県の抱えている問題(自殺者が多い、高齢化社会)に、猫の癒し効果を活用しながら、これからも社会貢献へ繋げる事業展開に取り組んでいきたいと考えております。

秋田だより

6月 経営講習会

平成26年6月11日

会員37名が参加し、講師に落語家の桂三四郎氏を招いて、修業生活を通じた体験に基づいた「『挨拶』『礼儀作法』『敬いの心』が商売繁盛の秘訣」をテーマに講演いただきました。参加者は、落語家ならではのおもしろトークを交えた話の中から、商売繁盛に繋がるヒントを聞き取っていました。（菅原朋子）



7月 東北六県商工会議所女性会連合会「五所川原大会」

平成26年7月11日

東北六県女性会連合会の志高らかに開催された「五所川原大会」。大会では、記念講演会の講師として地元出身吉幾三氏の「少年時代を語る」を楽しみ、更に巨大な立俵武多を真近に見学し感動を覚えました。懇親会では、東北の復興を東北六県の女性会が牽引役を果たすべく力を合わせていくことを誓いました。（境田幸子）



11月 企業視察研修会

平成26年11月13日

会員13名が参加し、山形県酒田市を訪問しました。当日は、酒田商工会議所女性会との情報交換会と女性会が運営している「傘福くらぶ」の視察、酒田の顔として酒田舞娘が活動している「相馬楼」の視察を実施しました。視察を通して「湊町酒田」の伝統文化が地元の女性たちに



よって受け継がれている素晴らしさを実感しました。（成田多恵子）

8月 10月 職場体験事業

平成26年8月3日～8月20日 平成26年10月11日～10月13日



今年で11年目を迎える職場体験事業を、夏休みと秋休みを利用して実施しました。

11社の女性会会員企業から協力いただき、中学生と高校生の17名が参加し、1日～5日間の実習を通じ労働の厳しさや喜びを学び、将来の進路を考える良い機会となりました。

<受入企業>

（株）山二、（有）三太、（株）境田商事、（株）秋田スズキ、（有）ナチュル、秋田日産自動車（株）、（株）花徳、（株）ペペロンチーノ、割烹かめ清、（株）竹谷本店、（株）シャトー（成田多恵子）

1月 女性起業家大賞表彰式・新年祝賀会

平成27年1月22日



県内6女性会会員53名が参加し秋田キャッスルホテルで開催されました。表彰式では、2名の女性起業家が表彰され、女性ならではの起業内容で、両名からは社会貢献への熱い想いが感じられました。また、新年祝賀会では、10名のご来賓の皆様にご参加いただき、終始和やかな祝宴となりました。（境田幸子）

10月 第11回ハロウィンウォーク2014

平成26年10月25日

毎年恒例となった「ハロウィンウォーク」。今年は、参加者680名とイベントの手伝いに地元商業高校生300名が集結し、秋田駅前・仲小路・エリアなかいちは大賑わいとなりました。当女性会は、参加者とふれあいながら、受付、フェイスペイント、お菓子配りなどを手伝い大活躍でした。（境田幸子）



2月 編集後記

平成27年2月

日本各地で豪雪に悩まされておりますが、秋田市は、幸い雪が少なく過ごし易い冬となっております。

本年度も、事業活動をお伝えする会報編集の時期となりました。この会報をご覧になった皆様が、女性会が地域活性化のために頑張っている姿を再認識し、賛同して下さる方がもっと多くなり、会員増強に繋がって頂けたらと願っております。（竹谷和子）

大館だより

会長あいさつ

大館商工会議所女性会 会長 仲澤和子



雪が多い軒下の花壇の隙間からたくさんのパンジーとビオラがとてもきれいに咲いて、寒さに負けるナールと励ましています。春ももうすぐ!!

さて、昨年を振り返ってみますと、御嶽山の噴火や、広島市北部での猛烈な雨による土砂災害など、大変大きな自然災害に見舞われた年でありました。また、危険ドラッグによる事故が相次ぐなど、暗いニュースも多かった一方、ソチ五輪のフィギュアスケートでは羽生選手が男子シングルスで日本人初となる金メダルを獲得したことや、全米テニスでは錦織選手が準優勝するなど、スポーツ界で明るい話題もありました。

また、青色LEDの開発で日本人がノーベル物理学賞を受賞しましたが、それこそ世界を照らす、明るいニュースとなりました。

当大館地域を見ますと、本場大館きりたんぽまつりは、県内で開催された国民文化祭との相乗効果で過去最高となる約12万人のお客様を迎え大成功となりました。今年も多くイベントがありますが、7月には新たに「肉の博覧会 in 大館」が計画されております。たくさんの皆様に牛、豚、鶏、馬の大館の味を是非楽しんでいただきたいと思います。昨年暮れから第三次安倍内閣がスタートしましたが、アベノミクスの3本の矢を失速させることなく、そして地方へもその効果をもたらすことに期待するとともに、私たちも知恵と勇気を出し、元気な女性会として頑張って参りたいと存じます。

最後となりましたが、相場の格言では来年は「辛抱の年」、つまり「我慢の年になる」とされておりますが、ある本によれば「新しい時代のキッカケが起きる年」ともされておりますことから、皆様の本年が新しく生まれ変わる、明るい年となりますよう心からご祈念申し上げます。

平成26年度の主な事業

5月 田んぼアート

平成26年5月15日



3年目となる古代米による田んぼアート。10月の本場大館きりたんぽまつり盛り上げに向けての制作に協力しました。



見ごろ時の航空写真

7月 ブルーベリー狩り

平成26年7月29日

恒例となった大館市内の農園でのブルーベリー狩り。数種類ものブルーベリーが食べ放題で甘酸っぱく熟した果実を自由に食べ回りました。その後は大館名物・花善の鶏めし弁当を食べて楽しい半日を過ごしました。



8月 県女性連経営講習会

平成26年8月27日

大館市出身で日経BPヒット総合研究所長・執行役員の麓幸子氏を招いての経営講習会。県内女性会の他大館市内の経営者、幹部など85名が参加。子育てと仕事、物の捉え方など、自身の経験をもとに講話。座右の銘は「日日是好日」(にちにちこれこうじつ)。



10月 本場大館きりたんぽまつり

平成26年10月11日~13日

喫茶出店し、まつり盛り上げとともに、みんなの頑張りのおかげで、収益を上げることができました。



10月 全国神戸総会

平成26年10月2日



全国の正副会長ら約1,500名が参加した神戸総会。女性の活躍推進を柱とする神戸アピールがまとめられました。



▲兵庫県の西脇女性会との交流

12月 フリーマーケット

平成26年12月7日

バス路線が変わり秋北バスターミナルが廃止され、人通りが減少した同周辺商店街の女性の会「なでしこの会」が主催するフリーマーケットに出店しました。



12月 経営講習会

平成26年12月5日

「政治、経済はどこに行くのか 総選挙を控えて」と題し、秋田魁新報社齊藤論説委員を講師に迎えての講習会。会員14名が参加。総選挙を間近にし、アベノミクスとは何か、派遣法、集団的自衛権の行使容認、特定秘密保護法などについて学びました。



1月 新春講演会

平成27年1月28日

毎年恒例の新春講演会。今回は自衛隊の災害派遣救助における「指揮官の心境」について現場の様子とともにお話しをしていただきました。



湯沢だより

会長あいさつ

湯沢商工会議所女性会 会長 大野 恵美子



今年の干支は“羊”です。

一般的に羊は群れをなして行動することから、家庭の安泰や平和をもたらす縁起の良い動物とされており、当女性会といたしましても、干支にあやかりより強い絆で商工会議所親会と一致団結し、女性が活き活きと活躍し、楽しく子育てができる魅力ある地域、夢のある街づくりのため、事業を展開してまいりたいと思います。

ここ数年、大きな自然災害や凶悪事件など暗い話題が続いておりましたが、今年は穏やかに過ごせることを期待しております。

春の陽気に、明るい未来と皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

平成26年度の主な事業

5月 春の視察研修

平成26年5月7日

秋田市下浜羽根川・珠林寺を視察。約3千株のクリスマスローズが見頃を迎え、私達の目を楽しませてくれました。



12月 ボランティア活動・フラダンス披露

平成26年12月3日

福祉施設・ひだまりを訪問。当女性会メンバーによるフラダンスと日舞で楽しんでもらいました。



9月 雄勝地区商工会女性部との交流会

平成26年9月25日

視察した旧長谷山邸は、羽後町田代地区の地主であった長谷山家の邸宅を平成10年に修繕し、「長谷山の三階建」と言われて地域のシンボルとして親しまれている木造の歴史的建造物で、棟札から母屋は明治15年、土蔵は明治35年に建築されております。

懇親会では、同じ雄勝地区の女性メンバー同士、和やかな雰囲気でお話を深めました。



2月 犬っこまつり

平成27年2月14日～15日

名物！女性会のそばコーナー。地元高校生扮する“雪ん娘”が祭りを盛り上げました。



10月 秋のいものこ会

平成26年10月27日

東北六女連総会において表彰された石川副会長の受彰を祝う会も併せて行われました。



東北六県商工会議所女性会表彰受彰

東北六県商工会議所女性会連合会総会が、青森県五所川原市で盛大に開催されました。五所川原の魅力ある地域資源（観光・文化・食）を堪能させていただき、特産の“りんご”の商品開発も見事でした。

その席上、皆様のお力添えのおかげで、表彰状をいただくことができました。また、後日会員の皆様にお祝いまでいただき、とても感謝しております。ありがとうございました。（石川美喜）



大曲だより

会長あいさつ

大曲商工会議所女性会 会長 伊藤 智子



昨年は、御嶽山の噴火・広島の上砂崩れ等思いもかけない大災害が発生し、全国民が胸を痛めました。日本は本当に自然災害が多いという事実を、改めて突き付けられた様に思います。

年末には解散総選挙が行われ、アベノミクスを成功させるべく自民党の勝利で、新年を迎える事が出来ました。26年度は、東北六県商工会議所女性会連合会総会が五所川原市で開催され、大曲商工会議所女性会からは12名が参加、又全国商工会議所女性会連合会神戸総会へは4名の参加で研修を積んで参りました。

◎思いやりの心で活動する女性会

◎女性が輝いて活躍し、子育てには優しい地域の実現を目指して

の神戸アピールが採択されました。このアピールを今後の事業に反映させて参りたいと思います。

昨年に続き今年度もタオル帽子の作成をして、病氣治療の方のために贈呈する計画をたてております。

女性会を発展させ元気を出すには会員増強が何よりの急務ですので、会員皆様のご協力をいただき、あらゆる情報をキャッチして今後の運営にあたって参りたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

平成26年度の主な事業

5月 通常総会

平成26年5月13日

「温泉ゆばば」において25名が参加し、通常総会を開催いたしました。終了後わらび劇場でミュージカル「げんないー直武を育てた男一」を鑑賞しました。夢を追ひ、未来を変えようとした、平賀源内の楽しい舞台から元気をもらいました。



7月 丸子川クリーンアップ

平成26年7月6日

19名が参加し、雄物川流域一斉クリーンアップ。女性会は丸子川花壇周辺を清掃しました。

作業が終了して、きれいになった花壇の前で記念撮影。



7月 東北六県商工会議所女性会連合会総会・視察研修

平成26年7月11日～12日

12名が参加し、立佞武多の大きさに圧倒され、五所川原女性会考案の「ごしょ山宝汁」の美味しさに舌鼓を打ち、あたたかいおもてなしに感動してまいりました。翌日は斜陽館の見学やミニ白神の散策、海の駅での新鮮な買い物等、有意義な視察研修となりました。



10月 秋の稔りフェア 平成26年10月25日～26日

大仙市大曲体育館で秋の稔りフェアが開催され、恒例の「あったかコーナー」でうどん、そば、コーヒー、お茶、ラムネの販売をしました。お昼には、大勢のお客様にきていただき、会員の協力で無事完売できました。11月には、収支報告会を開催し、来年に向けての改善点等を話し合いました。



12月 料理講習会

平成26年12月9日

昨年度大好評だった料理講習会をペーレ大仙で開催しました。

「簡単にできる、豪華なクリスマス料理」という難しいリクエストに、・ローストチキン・ツリーバスタ・生ハムと玉ねぎのマリネ・ポタージュスープ・ティラミスをお教えいただきました。おいしくできて家族のために作って食べさせた方もおりました。



1月 新年会

平成27年1月15日

大曲エンパイヤホテルにおいて、31名が参加し新年会を開催いたしました。余興では国内外で、大活躍中の「ブラボー中谷&はるちゃん」のマジックショーが行われ、伊藤会長も飛び入りでステージに参加しました。美郷町訛りの巧みな話術と、楽しいマジックで会場は大きな笑い声に包まれました。



横手だより

会長あいさつ

横手商工会議所女性会 会長 鶴田 裕子



例年より雪が少なく春の気配が早く感じられる今日この頃です。

今年度から会長を引き受け、すべての事が初めての経験で、前例にそって会議、事業等を進めてきたような気がしておりますが、会員の皆様の協力で、あっという間の一年が過ぎようとしております。

平成27年度は当横手女性会は40周年を迎えることとなります。10月6日に、40周年記念式典を行う事となり只今実行委員長を先頭にいろいろと計画を練っている最中です。その時に「ロザンナ」さんの講演会を開催することに決定致しました。一般の方々にも聴いていただきたいと思っております。会員の皆様の多数のご参加をお待ち致しております。

今年度の石川全国大会で、又、楽しいふれあいができます事を楽しみにしております。

地域発展の為、私ども女性会もがんばってまいりたいと思っております。

平成26年度の主な事業

9月 AED講習・防災講習会に参加して

平成26年9月26日

横手市消防本部においてAED講習会が開催されました。講習内容は、救命処置(心肺蘇生)・AED使用手順です。

最初に救命処置の手順ということで倒れた方を発見してから救急隊の方が到着するまでの心肺蘇生の対応を実際にやってみました。その中で胸骨圧迫(心臓マッサージ)は胸が少なくとも5cm沈むように圧迫、緩めるときは胸が元の高さに戻るまで力を抜き、1分間に100回の速さで30回繰り返すということで大変でした。次にAEDの使用手順も全員で体験しました。人形を相手に行いました。AEDは電源を入れると使用手順を指示してくれる音声メッセージが流れ、その指示に従って進んでいけばよかったので自分が思っていたよりスムーズにできました。

しかし、いざという時、果たして今日のようにできるかは自信がありません。今日一回の講習ではなくこれから何回か体験して家族はもちろん沢山の方の命を繋げる為にも身につけていけたら良いと思います。

(友木屋和恵)



10月 全国商工会議所女性会連合会神戸総会

平成26年10月2日

神戸全国大会当日は、天候にも恵まれあの震災から20年で復興した街並みは近代建築が立ち並び、様変わりした商店街にはただ驚くばかりでした。

兵庫県長田高等学校吹奏楽部のオープニングがあり、神戸総会実行委員副委員長岩崎幸子氏の開会宣言で大会が始まりました。主催者・来賓の挨拶紹介のあと、静岡県立大学特任教授、小川和久氏による「日本の危機管理は万全か」という演題で記念講演がありました。阪神淡路大震災の時に気付いた事は自衛隊・消防・警察や民間の役割分担と連携が重要であり、そのための訓練と防災が必要である。日本の弱点克服のためには海外の発想を取り入れることも必要であるとのことでした。

夜の懇親会では地元ジャズオーケストラ、サンバ神戸チームなどのアトラクションがありました。テーブル席では兵庫県女性会員と互いの地元について情報交換をしました。

宿泊したレトロなホテル「ホテルモントレアマリー」は、100年もの歴史があり、赤レンガでできた素晴らしいホテルでした。

翌日は倉敷の市内見学。ドラマ「官兵衛」の撮影現場見学とその歴史に触れ、そして瀬戸大橋へと忘れられない大会になりました。2泊3日の旅はあっという間でした。

全国の会員の皆様ありがとうございました。(山本眞喜子)



7月 東北六県商工会議所女性会連合総会 五所川原大会



1月 横手商工会議所 60周年記念 式典・祝賀会



6月 よこてマルシェ! にぎわいカーニバル



7月 線香花火大会



8月 送り盆祭り



能代だより

会長あいさつ

能代商工会議所女性会 会長 野村 良子



前会長から引き継ぎ1年が過ぎました。2名の新会員を迎え平成26年度がスタート。

毎月1回の「ランチミーティング」も定着し、限られた時間を会員同志のコミュニケーションと心身のリフレッシュの場であることは会員の皆様の理解と協力があればこそと感謝しております。

昨年の8月3日、4日の能代七夕「天空の不夜城」は、天候にも恵まれ、日本一の高さ24.1mの城郭灯籠が登場し、地域が大いに盛り上がりしました。当女性会は、特産品販売という形で協力しましたが、今年はより団結し、イベントを盛り上げ、多くのお客様をおもてなしの心でお迎えしたいと思います。

10月2日、3日の全国商工会議所女性会連合会神戸総会では、初めて他単会の皆様と同行し、親睦と絆を深めることができました。これを機会に継続していけたら、より素晴らしいパワーが発揮できることと思います。女性の元気は地域の活性化につながっております。今年も皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

平成26年度の主な事業

6月 秋田県防災学習館見学と初夏の獅子が鼻湿原散策 平成26年6月4日

日本海中部地震、そして東日本大震災を経験した私たちですが、またいつ起こるとも知れない未曾有の災害に備えて、防災訓練をしてきました。災害時の火災の恐ろしさや、激しい揺れの恐怖など生命の大切さを考えさせられました。

その後、獅子が鼻湿原を散策。一日で、自然の「怖さ」と「美しさ」を再確認できました。

(腰山敬子)



7月 みなと祭り 2014 平成26年7月13日

青年部事業であります「みなと祭り2014」に参加しました。

能代港中島5千トン岸壁にて行われ、今年は、通例の持ち寄り品バザーの他、駄菓子、ジュース販売、好評を博したヨーヨー水風船つりを行いました。暑い日でしたが、子ども達のキラキラした瞳に私たちも、大いに楽しませてもらいました。

(宮腰博子)



8月 天空広場 in けやき 平成26年8月3日・4日

100年の時空を超えて復活した能代七夕「天空の不夜城」。去年は17.6m、今年は24.1mの日本一の高さの城郭灯籠が登場し、練り歩きました。想像以上の迫力に圧巻です。このイベントを盛り上げるために、私たちは「けやき公園」内で特産品販売協力をしました。今年はぜひ、県内外の方に見に来ていただきたいと思っています。お待ちしております。

(成田ノリ)



11月 飾り巻き寿司講習会 平成26年11月5日

能代市働く婦人の家で、野村会長を講師に「割七曜」「桃の花」の飾り巻き寿司体験をしました。巻き寿司づくりでは、寿司飯の分量など材料を正確に量ることがきれいな模様をつくるコツだと感じました。自宅でも挑戦したいと思います。楽しく、おいしい一日でした。

(北林京子)



12月 フラワーアレンジメント講習会 平成26年12月26日

今年も、能代青色申告会女性会と合同でお正月飾りのフラワーアレンジメント講習会を開催しました。同じ材料で作成したのですが、それぞれの個性が表れた「世界に一つだけ」の素晴らしい飾りがたくさんできました。

(加賀 鉦)



1月 新年祝賀会 平成27年1月22日

平成27年県連女性会の新年祝賀会において「お杉音頭」と「よさこい祭り唄」の踊りに乗せて、能代女性会のパワーを披露しました。

花柳登寿穂先生にご指導いただいたおかげで、素晴らしい余興になり、会場から温かい声援をたくさんいただきました。

(越前文子)



1月 新春講演会 平成27年1月26日

講師に芹田省一氏を迎えて『新しい時代は地域力で』をテーマにこだわりの生産から加工・販売、更に経営展開まで地域農業の活性化に向けて努力している姿勢に感銘を受けました。

(永沢典子)

